

# 北海道高等学校教育研究会 50周年記念大会案内

## ◎大会参加申込

- 申込方法** 大会参加を希望する方は、学校長または所属長を通じ、各学校または所属機関ごとに、直接本部事務局までお申し込みください。  
なお、参加申込要領は北海道高等学校教育研究会のホームページでご確認ください。
- 申込期間** 参加申込の受付期間は、11月19日（月）から11月30日（金）までとなっています。  
この期間を過ぎたら、当日会場に設けた「当日参加受付」で参加手続きを行ってください。
- 参加料** 会員の方は2,000円、非会員の方は3,500円となります。参加申込要領に従って、各学校または所属機関ごとにお支払ください。  
高等学校教員の方は2日間のいずれかしか参加できない場合でも参加料は同じです。一般参加の対象となりません。  
一般の方の参加料は、1日目の全体集会在が1,000円、2日目の教科別集会在が1,500円となります。  
なお、一般の方への研究紀要のお届けはありませんので、ご了承ください。
- 大会参加証** 「大会参加証」は、12月中旬までに学校長または所属長あてお送りしますので、お受け取りください。  
なお、「大会参加証」は研究大会1日目の全体集会的の受付で「大会要項」と引き換えとなりますので、大切に保管してください。
- 【お願い】** 参加申込や参加料の納入が遅れると、参加証の発送作業が遅れます。早めの手続、ご協力をお願いします。

## ◎大会受付

- 受付要領** 「大会参加証」のうち「全体集会在：参加証（兼大会要項引換券）」を切り取って全体集会的の受付に提出し、「大会要項」をお受け取りください。  
「大会参加証」にはあらかじめ「氏名」、「学校名」を記入のうえ会場にお越しください。
- 受付時間** 受付時間は12：00 から 13：00 までです。それ以降は本部事務局までお越しください。  
なお、開場は11：45 です。それまで入場できませんのでよろしく申し上げます。

## 高教研50周年記念事業のお知らせ

- 創立50周年記念特別展示「はやぶさ」・「高教研」  
記念講演に合わせた「はやぶさ」展（本体模型・帰還カプセルレプリカ・小惑星イトカワ模型等の展示）とともに、「高教研」展（パネル展示等）も同時に行い、50年にわたる高教研の教育研究活動を広く広報します。  
展示場所・展示期間については1ページ下に掲載しています。
- 記念講演の「地方配信実験」  
記念大会の全体講演を、当日参加できない会員がリアルタイムで視聴できるように配信実験を行います。  
具体的な閲覧方法については後日お知らせします。
- HPのリニューアル  
地方支部、教科部会からの最新の活動情報がいつでも閲覧できます。
- 50周年記念誌について  
3月中旬に発行予定です。  
各学校に1～2冊配布し、会員はHP上で閲覧できるようにします。

### 高教研本部事務局

〒064-8535 札幌市中央区旭ヶ丘6丁目5-18 北海道札幌旭ヶ丘高等学校内  
Tel 011-513-2238 Fax 011-513-2244  
e-Mail asahigaoka-h@sapporo-c.ed.jp

研究主題	「未来を担う人を育む北海道高等学校教育の創造」
大会期日	平成25年1月9日（水）、10日（木）
主催	北海道高等学校教育研究会
後援	北海道教育委員会 札幌市教育委員会 北海道高等学校長協会 北海道私立中学高等学校協会

《第1日目》	全体集会在	平成25年1月9日（水）
場所	ニトリ文化ホール（旧北海道厚生年金会館） 札幌市中央区北1条西12丁目 TEL 011-231-9551	
日程	12：00～13：00	受付
	13：00～13：40	開会式
	13：40～15：40	全体講演

## 講演

### 演題 「はやぶさ」が挑んだ人類初の 往復の宇宙旅行、その7年間の歩み

講師 宇宙航空研究開発機構（JAXA）

教授 川口 淳一郎 氏



#### 【講師紹介】

1955（昭和30）年青森県生まれ。宇宙工学者、工学博士。1978年 京都大学工学部卒業後、東京大学大学院工学系研究科航空学専攻博士課程を修了し、旧文部省宇宙科学研究所に助手として着任、2000年に教授に就任。2007年4月から2011年9月まで、月惑星探査プログラムグループ プログラムディレクター（JSPEC/JAXA）、1996年から2011年9月まで、「はやぶさ」プロジェクトマネージャを務める。現在、独立行政法人宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所（ISAS/JAXA）宇宙飛行工学研究系教授、2011年8月より、シニアフェローを務める。ハレー彗星探査機「さきがけ」、工学実験衛星「ひてん」、火星探査機「のぞみ」などのミッションに携わり、小惑星探査機「はやぶさ」では、プロジェクトマネージャを務めている。

#### 【概要】

はやぶさが実証した地球引力圏外の天体へ着陸し、往復して帰還した宇宙飛行は、人類未だの挑戦でした。「はやぶさ」は、2010年6月13日、その宇宙飛行を終え、オーストラリアのウーメラ砂漠地帯に帰還し、試料回収カプセルを無事降下・回収することに成功しました。

はやぶさは、その飛行中、数々の故障や困難に直面しましたが、プロジェクトのメンバー全員がよくそのミッション目的を共有し、そして高いモチベーションをもって率先してとり組み、このことが地球帰還の成功へとつながりました。

この講演では、打ち上げから帰還までの7年間の飛行運用をふりかえり、いろいろな局面で得られた苦心や教訓を紹介し、成果を次世代へつなげる方法、新たな構想を立ち上げるのに必要なとりくみ方などについて述べたいと思います。

#### 【受賞】

昭和62年3月	計測自動制御学会 技術賞	平成22年11月	NEC C&C財団25周年記念賞	受賞
平成3年3月	日経BP賞	平成22年11月	第9回日本イノベーション大賞	受賞
平成5年12月	NASAGroupAchievementAward(GEOTAIL)	平成22年12月	菊池寛賞	受賞
平成16年4月	日本航空学会 技術賞	平成23年1月	朝日賞	受賞
平成18年4月	SpacePioneerAward(米NationalSpaceSociety)	平成23年1月	財界賞	受賞
平成19年4月	日本航空学会 技術賞	平成23年4月	文部科学大臣 科学技術特別賞	受賞
平成19年4月	ナイスステップ研究者に選出 文部科学省	平成23年5月	NationalSpaceSociety,VonBraunAward	受賞
平成19年4月	文部科学大臣賞 技術賞	平成23年9月	TheAmericanInstituteofAeronauticsandAstronauticsSpace,OperationsandSupportAward	受賞
平成19年4月	NationalSpaceFoundation,2008JackSwigertAward	平成23年10月	InternationalAcademyofAstronautics,TeamAchievementAward	受賞

#### 【著書】

人工衛星と宇宙探査機（コロナ社）、航空宇宙における制御（コロナ社）、ピークル計測・制御テクノロジーシリーズ（コロナ社）、はやぶさ、そうまでして君は～生みの親がはじめて明かすプロジェクト秘話（宝島社）、カラー版小惑星探査機はやぶさー「玉手箱」は開かれた（中公新書）、「はやぶさ」式思考法（飛鳥新社）、はやぶさ 世界初を実現した日本の力（日本実業出版社）、「はやぶさ」式子育て法（青春出版）、閃く脳の作り方（飛鳥新社）、疑え、常識。（KKベストセラーズ）

創立50周年記念特別展示「はやぶさ」・「高教研」 展示期間：1月6日（日）～10日（木）  
場所：札幌駅地下歩行空間「憩いの空間」

《第2日目》 教科別集会 平成25年1月10日(木)

部会	主 題	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30
国語	人と人とのつながりを支えることばの力をたしかめる			受付	開会式	講演 東京外国語大学 学長 亀山 郁夫氏			昼 休 み			研究発表・研究協議		15:15 閉会式			
地歴 公民	課題意識を持ち、主体的に学び考える力を育む学習指導の工夫・改善			受付	開 総 会 式	(世界史)講演 北海道大学大学院文学研究科 東洋史研究室 専門研究員 宮崎 聖明氏 (日本史)講演 学校法人河合塾 東日本教務部 日本史講師 坂本 勝義氏 (地理)講演 財団法人 日本デジタル道路地図協会 理事長 泉 堅二郎氏 (現代社会)講演 NPO法人 職場の権利教育ネットワーク 代表 道幸 哲也氏 (倫理)講演 未 定 (政治・経済)講演 学校法人北海学園北海道商科大学 教授 堂徳 将人氏		12:20		昼 食		研究発表・研究協議 (各分科会ごと)		15:20			閉 会 式
数学	数学的な見方や考え方を活用し、確かな学力の確立を目指す数学教育			受付	開 総 会 式	講演 東京工業大学世界文明センター フェロー 校井 進氏			昼 食			研究協議		閉 会 式			
理科	科学的な自然観を育成する理科教育の実践 ① 自然の事物・現象に対する関心や探求心を高める授業の開発 ② 目的意識を踏まえた観察・実験の開発			受付	開 総 会 式	全体協議「新教育課程について」 全体講演 東京大学大気海洋研究所 国際沿岸海洋研究センター 准教授 佐藤 克文氏			休 息			12:45 (物理) 講演 北海道大学大学院工学研究科 教授 藤井 義明氏 (化学) 研究発表・研究協議 (生物) 講演 北海道教育大学札幌校 教授 木村 賢一氏 (地学) 講演 北海道大学理学研究科 教授 羽部 朝尾氏 (理科総合) 研究発表・研究協議	14:10		15:20		閉 会 式
保健 体育	逞しい生徒を育てる授業を求めて			受付	開 総 会 式	講演 独立行政法人日本スポーツ振興センター 国立スポーツ科学センタースポーツ医学研究部 専任研究員 松田 直樹氏			昼 食			研究発表・研究協議		閉 会 式			
養護	現代的な健康課題の解決と学校保健活動の推進をめざして		9:20 受付	9:40 開 総 会 式	講演 独立行政法人日本スポーツ振興センター 国立スポーツ科学センタースポーツ医学研究部 専任研究員 松田 直樹氏		9:50	講演 独立行政法人日本スポーツ振興センター 国立スポーツ科学センタースポーツ医学研究部 専任研究員 松田 直樹氏			11:20 閉 総 会 式			15:20 閉 総 会 式			
芸術	豊かな感性を拓く芸術教育		受付	開 総 会 式	講演 跡見学園女子大学 教授 横田 恭三氏			昼 食		分科会Ⅰ 研究発表	休 息	13:15 分科会Ⅱ 研究発表	14:15 部 会 実 践 報 告 総 会	閉 会 式			
英語	21世紀に生きる地球市民を育む英語教育 ～新しい流れに対応する授業をめざして～			受付	開 総 会 式	講演 上智大学 教授 吉田 研作氏			昼 食			研究発表 研究協議 講 評		15:20			
家庭	生涯を見通して生活を創造する力を育む家庭教育			受付	9:50 開 総 会 式	講演 新潟県立大学国際地域学部国際地域学科 准教授 本間 善夫氏		10:20		12:05 休 息		13:05 研究発表 学習指導要領説明		15:25 閉 会 式			
農業	北海道の未来を拓く農業教育の創造 ① 環境保全型農業の推進と地域資源の活用 ② 専門高校PowerUpプロジェクトの実践内容等の成果を共有し指導の改善を図る(物作り商品開発・先端技術・環境保全関係の取り組み)			受付	開 総 会 式	講演 学校法人 酪農学園 理事長 麻田 信二氏		10:10		11:40	連 絡	昼 食	研究協議				閉 会 式
工業	新しい時代を切り開く工業教育の創造と実践			受付	開 総 会 式	講演 明星大学経済学部 教授 関 満博氏			昼 食			研究発表・研究協議		閉 会 式			
商業	創造性豊かな人材育成のためのビジネス教育		8:50 受付	9:20 開 総 会 式	講演 株式会社 藤リクルート北海道じゃらん 地域振興推進プロデューサー 原田 亜紀氏		10:10		11:40	昼 食		12:50 研究発表 ①	休 息 10 分	13:40 研究発表 ②	休 息 10 分	14:30 研究協議	閉 会 式
水産	変化の激しい時代をきり拓く水産・海洋教育はいかにあるべきか		受付	開 総 会 式	講演 元 文部科学省視学官 中谷 三男氏				休 息			研究発表 研究協議	研 究 報 告 講 評	部 会 総 会	閉 会 式		
情報	求められる授業の構想、デザイン ～授業づくりの方法論に向かって～		受付	開 総 会 式	ワークショップ			休 息		企業プレゼンテーション		基調講演 東京農工大学 総合情報メディアセンター 准教授 辰己 丈夫氏		閉 会 式			ま ち の 閉 会 式

教科別集会会場案内

部会	会 場 名	所 在 地(電話番号)	交 通 機 関
国語	札幌コンベンションセンター (204会議室)	札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1 ☎(011) 817-1010	地下鉄東西線「東札幌」下車徒歩8分 ※昼食は弁当を斡旋いたします(当日受付にて申し込み)。
地歴 公民	北海道札幌平岡高等学校	札幌市清田区平岡4条6丁目13番1号 ☎(011) 882-8122	①中央バス 平岡ニュータウン線(大66)(大67) 地下鉄東西線「大谷地」～平岡高校 乗車14分 ②中央バス 福住・平岡線(福51) 地下鉄東豊線「福住」～イオン札幌平岡 乗車20分 ③中央バス 新さっぽろ・平岡線(新111) 地下鉄東西線「新さっぽろ」～平岡4条3丁目 乗車18分 ④JRバス 新さっぽろ平岡線(循環新111) 地下鉄東西線「新さっぽろ」～平岡4条3丁目 乗車18分 ※自家用車を使用する場合は校地内の駐車スペースが狭いため、特別に許可をいただいているイオンモール札幌平岡の駐車場をご利用下さい。
数学	札幌エルプラザ	札幌市北区北8条西3丁目28 ☎(011) 728-1222	①JR「札幌」(北口)より徒歩3分 ②地下鉄南北線「さっぽろ」より徒歩7分 ③地下鉄東豊線「さっぽろ」より徒歩10分
理科	市立札幌大通高等学校	札幌市中央区北2条西11丁目 ☎(011) 251-0229	①地下鉄 東西線「西11丁目」から徒歩5分 ②JR「札幌」から徒歩18分 ③JR「桑園」から徒歩20分 ④市電「中央区役所前」電停から徒歩7分 自家用車の駐車場はありません。公共交通機関、あるいは徒歩でお越し下さい。
保健 体育	北海道江別高等学校	北海道江別市上江別444番地の1 ☎(011) 382-2173	函館本線JR「高砂」から0.5km 徒歩8分 ※例年積雪のため駐車場スペースが狭くなります。JRの利用をお願いいたします。
養護	札幌市教育文化会館 (305研修室)	札幌市中央区北1条西13丁目 ☎(011) 271-5821	①地下鉄 東西線「西11丁目」下車 1番出口から徒歩5分 ②バス JR札幌駅バスターミナルから中央バス(円山経由小樽行き)、JRバス(小樽行き、手稲営業所、手稲鉱山行き) 乗車「北1条西12丁目」下車 徒歩1分
芸術	北海道札幌白陵高等学校	札幌市白石区東米里2062番地10 ☎(011) 871-5500	①地下鉄東西線「菊水」よりJRバス白陵高校行き(随時運行) ②地下鉄東西線「白石」より中央バス白陵高校行き ③地下鉄東西線「新さっぽろ」より中央バス白陵高校行き *②③は朝と午後のみ運行。
英語	札幌大学	札幌市豊平区西岡3条7丁目3-1 ☎(011) 852-1181	①地下鉄南北線「澄川」下車 中央バス西岡環状線「澄73」・西岡線「南71」・西岡線「南81」・澄川白石線「澄78」のいずれかで「札大南門」下車(乗車時間約6分) ②地下鉄東豊線「月寒中央」下車 中央バス澄川白石線「澄78」または西岡月寒線「月82」で「札大正門前」下車(乗車時間約9分)
家庭	札幌エルプラザ	札幌市北区北8条西3丁目28 ☎(011) 728-1222	①JR「札幌」(北口)より徒歩3分(札幌駅北口地下歩道12番出口横から直通) ②地下鉄南北線「さっぽろ」より徒歩7分 ③地下鉄東豊線「さっぽろ」より徒歩10分
農業	北農健保会館	札幌市中央区北4条西7丁目1番4号 ☎(011) 261-3270	JR「札幌」徒歩5分
工業	札幌全日空ホテル	札幌市中央区北3条西1丁目2-9 ☎(011) 221-4411	①JR「札幌」下車 南口より 徒歩7分 ②地下鉄東西線「さっぽろ」下車 21番出口より徒歩1分 ③新千歳空港より車で70分、バスで90分
商業	北海道大学学術交流会館	札幌市北区北8条西5丁目 ☎(011) 706-2141	①JR「札幌」(北口) 徒歩10分(北大正門より入りすぐ左手) ②地下鉄南北線「さっぽろ」より徒歩10分
水産	北海道小樽水産高等学校	小樽市若竹町9番1号 ☎(0134) 23-0670	①JR「小樽築港」下車 徒歩5分 ②JR「小樽」より中央バス(桜町・新光町行き)乗車、「小樽築港駅前」下車 徒歩5分
情報	北海道札幌北高等学校	札幌市北区北25条西11丁目 ☎(011) 736-3191	①地下鉄 地下鉄南北線「北24条」下車 徒歩西へ12分 ②バ ス 北24条バスターミナルより ・中央バス「北72 新川線」「西51 北桑園線」とともに「北高校」下車 ・ジェイアールバス「軒24 北24条線」を「北高校前」下車

※各会場ともに冬期は特に駐車場はありませんので、自家用車はご遠慮ください。